平成二十八年入学式式辞

新入生の皆さん、春の花の咲き乱れるこの国際園芸アカデミーへのご入学おめでとうございます。本日、このように多くの皆さまとともに、入学式を挙行できますことを誠に喜ばしく思います。ご参列の新入生の保護者の皆さまにも、心よりお祝いを申し上げます。

また、この度はご多忙にもかかわらず、岐阜県議会議員の先生方をはじめ、可児市長様ほか、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。皆様方には平素から本校の教育に多大なご支援、ご協力を賜っておりますことに、この場をお借りまして改めて厚く御礼申し上げます。

さて、国際園芸アカデミーは開校十三年目を迎え、昨年は花フェスタ二〇一五ぎふや県美術館でのアートまるケットへの学生の参加など、社会的にも当校への期待が大きいことを実感いたしました。現在、当校は文部科学省認定の職業実践専門課程への申請を目指し、教員による企業研修や企業等と連携したより実践的なカリキュラムの編成に取り組んでおります。これまでの十二年間で上級マイスター科も含めると二八四名の卒業生を世の中に輩出し、それぞれが生産法人、園芸卸・小売業、造園・施工管理業などの各分野にて活躍しております。

国内外に目を向けますと、テロによる脅威は遠くに位置する日本にも現実の問題として見過ごせなくなっており、また、経済のグローバル化と少子高齢化に伴う経済活動の減速は貧富の格差をより大きくしています。これからの皆さん若い世代がかかえる課題は益々大きくなるばかりです。

このような時代で生きてゆくためには、よりたくましく困難に立ち向かえる人間でなければなりません。そのために、一人の人格を持ったヒトを育てることを基本として、そのうえに知識と技術をそなえた人材を育てて行きたいと考えております。

岐阜県では平成二十六年に制定された「岐阜県花の振興に関する条例」を受け、昨年度には花き振興計画が作成され、本年度から花き文化や花き産業を振興する様々な施策が行われることになっています。まさにこの花き振興を担う有能な人材の養成が当校に課せられた使命そのもので、皆さんへの期待にも大きなものがあります。

本校での学びの特徴は、その目標達成のため、分化した狭い専門分野だけでなく、植物を育てる生産分野、植物を飾る装飾分野、植物を植える造園緑化分野の3分野を広く学んだうえでそれぞれの分野を深く極めることにあります。このような学びを通し、時代が求める豊かな感性と柔軟な発想をもつ、専門の枠だけにとどまらない応用力のある人材の育成を目指してきました。

ここで、これからこのキャンパスで学ぶにあたり、先人の残されたある言葉を紹介したいと思います。

それは、「世の中は、知恵があっても学があっても、至誠と実行がなければ、事は成らない。」という言葉です。江戸時代後期の農政家・思想家で、通称二宮金次郎とも呼ばれる二宮尊徳によるものです。私の子供の頃には、どの小学校の校庭にも、この二宮尊徳の像があり、学ぶ際の指針となっていました。この言葉の意味するところは、知識や学歴があっても、社会では誠実な心と実行がなければことは実現しないということです。気持ちをこめて実行に移さなければ、学んだことにはならないということです。社会に出る最後の仕上げとなるここでの学びでは、これまでの学びとは異なり、学んだことをいろんなかたちで実践に結びつけてほしいと思っています。当校の重要な科目と位置付けている職場体験実習や卒業制作などで、学んだことを応用してください。

私の大学の頃の恩師で照葉樹林文化論を提唱された中尾佐助先生は、フィールドワークを大切にされていました。もの事の本質を見極めるには、机上でなく、現場に足を運び、自分の目で確認し、聴き、情報を収集することが必要なことを説いておられました。実学というのはそういうものです。皆さんもこれから学内での学びだけでなく、積極的に現場へ、つまり、花き生産の現場、著名な作庭者による歴史的な庭園、庭園デザインのモデルとなるような日本の景勝地などにも足を運び、学ぶようにしてください。

これからの学びは押し付けられるものではなく、自ら考え、自らで選び行動しながら、自らが人生をデザインして進めてゆくものです。今を大切に時間を無駄にせず、学ぶ権利を行使し、勉学に励んでください。学びを私たち教職員が丸となりサポートして行きますので、学生の皆さんは悔いのない充実した学生生活を過ごしてください。また、保護者の皆様には安心して私たちにお任せください。今日、ご臨席いただきましたご来賓の皆様におかれましてもこれまでもましてご支援、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

最後に、新入生の皆さん一人ひとりが心身ともに健康で、新たな友人と出会い、語らい、有意義な学生生活を全うされること切に願い、私の式辞といたします。

平成二十八年四月十二日

岐阜県立国際園芸アカデミー 学長 **上田善弘**